

連弾へのアレンジを担当した作曲家が語る

『ブルグミュラー25の練習曲 連弾曲集』

全曲解説 Part ②

《バラード・貴婦人の乗馬》など13番～25番を解説



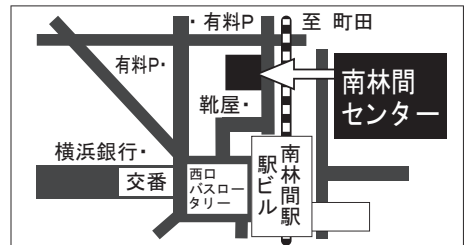
講師 ^{ひろせ} ^{まさかず} **広瀬 正憲**

ブルグミュラー「25の練習曲」Op.100を連弾用に編曲した折に強く感じ、大切にしたい一曲一曲の魅力とポイントを解説してまいります。今回は前回に続き、実際のピアノ演奏を交えながら、13番～25番を解説してまいります。今後のレッスンでブルグミュラー連弾を取り扱う際の指針になれば幸いです。

日時 2011年 **9月20日(火)10:00**～ (12:00終了予定)

会場 相模楽器 南林間センター

参加料 一般…**2,500円**
 会員…**2,000円** (相模楽器PEN・PSTA・FCいずれかの会員様)



大和市南林間2-1-13
 (小田急江ノ島線 南林間駅より徒歩2分)

使用テキスト (当日ご持参ください)

「ブルグミュラー25の練習曲」(出版社問わず)
 「楽しく弾けるブルグミュラー25の練習曲 連弾曲集」
 Q-on出版 ¥1,575 エマド一版 ¥1,680
 テキストは当日店頭にて販売しています。

広瀬正憲プロフィール

桐朋学園大学音楽学部作曲科卒業。主たる作曲・音楽活動では、管弦楽のための2章、弦楽4重奏曲、九州交響楽団と福岡、小倉等でソリストとして競演したピアノ協奏曲などがある。近年ではその活動も益々充実し、2005年にトランペットとピアノのための「星の降る里」(日本トランペット協会主催作曲コンクール入選)、2008年に混声合唱とピアノのための組曲「百歳になって」で朝日作曲賞受賞。2009年には吹奏楽曲「迷走するサラバンド」で再度朝日作曲賞受賞。この曲は2010年度全日本吹奏楽コンクール課題曲として、日本各地の吹奏楽団に広く演奏されている。又、同年新波の会日本歌曲コンクールの作曲部門優秀賞も受賞。

ブルグミュラー「25の練習曲」Op.100は、ピアノ学習者、愛好家に特別人気のある作品です。小品とはいえ、しっかりした構成、簡潔な書法の中に優美さと品格を持ち、親しみやすいメロディーに自然なハーモニーが調和した魅力に満ちた作品集です。また、ピアノ技術も「練習曲」とるように、それぞれの作品が何の練習であるか、の目的が明確です。まさに、豊かな音楽性とピアノ技術が融合した練習曲作品です。

お申込は、お電話かFAXにてお願い致します。
 定員になり次第、締切となります。お申込は早目をお願い致します。

TEL 046(274)1050 / FAX 046(274)1057
 申込締切：9/17(土)

参加申込書

『ブルグミュラー25の練習曲全曲解説』 Part ②

お名前 _____ 電話番号 _____

いずれかに 印をしてください。

一般 (¥2,500) / 会員 (PEN, PSTA, FC) (¥2,000)